

災害ケースマネジメントの担い手育成研修

災害ケースマネジメントとは

被災者一人ひとりの被災状況や生活状況の課題を個別の相談等により把握した上で、必要に応じ専門的な能力をもつ関係者と連携しながら、当該課題等の解消に向けて継続的に支援することにより、被災者の自立・生活再建が進むようマネジメントする取組

徳島県の主な取組について

- ・令和元年度に作成した復興指針に災害ケースマネジメントを位置づけ
- ・令和4年度に地域防災計画を改定し、官民連携など災害ケースマネジメントの理念を導入
- ・連携が想定される関係者（士業、福祉関係者、NPO法人等）と顔の見える関係を構築し発災直後から円滑な連絡調整を実施するための「災害ケースマネジメント推進協議会」を設置
- ・令和5年3月に「徳島県災害ケースマネジメントの手引書」を作成

本研修の目的

被災者一人ひとりに寄り添い、誰一人取り残さない被災者の早期生活再建を図れるよう、災害ケースマネジメントを実施する際に必要とされる知識やスキルを身につけるため、地域において被災者支援を行うそれぞれの担い手に応じた研修を行います。

対象

県内市町村職員（防災担当、福祉担当等）及び
被災者支援の担い手となりうる団体（社会福祉協議会、民生委員・児童委員等）

総括支援員研修

01 災害ケースマネジメント全体を統括できる人材

災害ケースマネジメント全体を統括しマネジメントするため、全体の流れや、多様な主体との連携、ケースマネジメントに携わる者の支援等、災害ケースマネジメント全般についての広い知識やスキルを育成する。

講師

- ◆一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏
- ◆一社)ピースポート災害支援センター 辛嶋 友香里 氏
- ◆NPO法人)全国災害ボランティア支援団体ネットワーク (JVOAD) 事務局長 明城 徹也 氏
- ◆NPO法人)日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤 氏
- ◆大阪公立大学大学院 准教授 菅野 拓 氏
- ◆内閣府 防災担当 参事官補佐 新井 大地 氏 他

開催日

- ①9月7日(木) ②11月13日(月)
③12月22日(金) ④1月24日(水)

会場

アスティとくしま3階 第2特別会議室

全4回を修了された方には認定証をお渡しし、災害時には災害ケースマネジメントの担い手としてご協力いただくこととしております。

実務者研修

02 アウトリーチの担い手

個別訪問等により支援が必要な被災者を発見し、それぞれの抱える課題を把握・分析し、必要な支援につなげるため、情報収集能力や被災者の課題を把握分析する能力を育成する。

03 長期的な相談・見守り支援を担う相談員

個別訪問従事者に求められるスキルに加え、自立・生活再建にあたって被災者が利用可能な支援策に関する知識や適切な支援策を検討する能力を育成する。

04 災害ケースマネジメントケース会議の運営者

官民の多様な主体が連携して支援を実施するケース会議において、それぞれの関係者が有する専門性に関し互いの理解を深め、被災者の抱える課題の解決に向けた議論を進めるため、会議の進行をサポートし、円滑な会議の進行ができるようファシリテーションスキルを育成する。

講師 開催日 会場 : 未定

お問合せ

徳島県危機管理環境部 とくしまゼロ作戦課 被災者支援担当
088-621-2704